

# 武豊町教育委員会との話し合いのまとめ

2019年10月15日（火）16:00～

参加者 教育委員会：加藤雅也 教育長  
木村部長 森田課長 藤井課長補佐  
木下指導主事 稲垣指導主事  
知教労：岩沢 岡田 榊原 柴田

## 1 県「教員の多忙化解消プラン」に則った多忙化解消の具体化について

<知教労>中学校の部活顧問の選択権、また、顧問をしないという選択権を認めるよう、働きかけてほしい。

(町教委) 苦手な部活の顧問をする辛さはわかるが、学校の事情があるので、難しい。

町・学校の部活ガイドラインを作り、ホームページに掲載したり、部活実施の予定を掲載したりし、部活動が過熱し、顧問の負担が増えないように工夫は行っている。

また、外部指導者について、予算化も図り、進めつつある。

土日のどちらかは休みにして、部活を行わないという申し合わせもできている。

<知教労>朝部活の廃止を働きかけてほしい。

(町教委) 6、7月の朝部活については、富貴中は中止、武豊中は部活の数が多いので、体育館使用で放課後にできない部活だけが朝部活を行うなど、縮小方向に動いている。

<知教労>生徒の部活選択制を認めるように働きかけてほしい。他の市町では、自由選択の動きがあるところもある。

(町教委) 現状ではそれは、難しい。

<知教労>今の部活は教員の時間外労働で成り立っている状態なので、部活の社会体育への移行を進めてほしい。

(町教委) 現時点では難しい。しかし、小学校では陸上大会や卓球の大会の運営を外部団体に任せ、学校ごとの出場や、教員の引率をなくしている。

<知教労>学校訪問の見直し、特に指導案の簡略化、日程の短縮、学校の要請に合わせた訪問日の設定などをお願いしたい。今年は9月初旬に訪問のあった学校もあり、日程に無理があった。町単独の訪問であるならもっと融通がきくのではないかと。

(町教委) 学校訪問の時期については、市町ごとに決めることができるので、さらに学校の要望を聞いて進める。

指導案の形式や簡略化については検討していく。

また、訪問時の帰りの見送りはやめてもらった。

<知教労>持ち時間数の公平化について、教務、校務主任も専科教諭として責任をもって成績をつける教科を受け持つよう指導してほしい。町内の学校でも、音楽などを受け持って、成績もつけている教務主任もいる。

(町教委) 伺っておく。

<知教労>出張回数の軽減をお願いしたい。特に副教材作りのための教職員関係の出張や、中小体連の出張など、授業時間内の出張は止めるよう働きかけてほしい。

(町教委) 毎月行っていた要保護対策協議会への出席は減らした。教育支援委員会は出席する人数を減らしていく。教職員会、中小体連については話を聞いてみる。

<知教労>校務主任等が行っている除草剪定作業や給食主任等が行っている給食会計の仕事の軽減のため、学校環境整備員や事務員の増員をしていただきたい。

(町教委) 事務員の必要性は感じている。よい策はないか模索中。

剪定作業については一部シルバー人材センター等に依頼している。

<知教労>作品募集に関わる事務の軽減をお願いしたい。各団体に、選考を自分たちで行ったり、作品を取りに来たりするよう、言っていただきたい。

(町教委) 要望については伝えたが、もう一度話す。

<知教労>尾書研書写コンクール・手本代25円は不当である。不参加を、また、子どもたちに大きな負担となっている読書感想文感想画の自由参加を進めていただきたい。

(町教委) 検討する。

<知教労>町現職発表会の簡素化を図ってほしい。

(町教委) 縮小の方向で行っている。

また、教職員会主催のバレーボール大会には、教育委員会としては参加しないようにした。

## 2 勤務条件の適正化について

<知教労>出退校時刻の集計について、休憩が取れない場合は在校時間から7時間45分を差し引いた労働時間で集計するように周知徹底させていただきたい。

(町教委) 指導していく。

<知教労>割振りの記録、消化状況は進んでいるので、引き続き指導をお願いしたい。

(町教委) 今後も記録をきちんとつけるように指導していく。

<知教労>全職場での労働安全衛生委員会の設置開催を働

きかけてほしい。

(町教委) 年2回は行うように町全体で行う委員会を検討している。

ストレスチェックもきちんとするように指導している。

### 3 教育諸条件の充実について

<知教労>小3、中2の35人学級を町独自で実現させていただきたい。

(町教委) 今のところ難しい。SAを配置し、対応しているところ。また、適応指導教員、スクール・ソーシャルワーカーも配置し、不登校いじめ対策に力を入れている。

<知教労>特別教室へのエアコンの設置を早急をお願いしたい。

(町教委) いつまでにとすることは明言できないが、計画はしている。

### 3 その他

<知教労>教職員のインフルエンザ予防接種の公費負担をお願いしたい。

(町教委) 予算化は難しい。

<知教労><知教労>道徳の指導で、児童生徒の内心を評価したり、価値観の強要をしたりすることのないように、各校に指導をしていただきたい。

(町教委) 児童生徒の成長を確かめていくことが目的の教科なので、価値観の強制はしないという立場である。

<知教労>町営プールの使用計画については、全職員の意見を聞き、児童職員に極力負担のかからないようにしてほしい。

(町教委) 町営プールは学校の水泳指導がしやすい設計を考えている。脱衣場、低学年用小プール等も子どもたちの使いやすさを考慮して計画している。

↑

<知教労>さらに、送迎の方法、指導の方法等も広く教職員、保護者の意見を聞いて進めてほしい。

<知教労>変形労働時間制の導入に反対してほしい。

(町教委) 今のところ、どういう立場をとるかはお話できない。